



学校図書館だより

5月号

令和4年5月9日
柏市立柏の葉中学校
学校図書館指導員

風薫るさわやかな季節になりました。入学、進級してから約1ヶ月が経ち、新しい生活にも慣れてきたところでしょうか。学校図書館では読書におすすめの本だけでなく、授業やニュースに関する本などを展示しています。新聞もチェックできますよ。今日はどんな発見があるのでしょうか？
「情報センター」でもある学校図書館へ、ぜひ足を運んでみてください。



読んでみよう！柏の葉中学校推薦図書

「この1年間でぜひ読んでほしい本」を学年ごとに20冊ずつ選び、「柏の葉中推薦図書」として図書館オリエンテーションで紹介しました。0～9類のさまざまな分野の本を開いてみましょう。自分の好きなことや得意なことが見つかるかもしれません。

<オリエンテーションで紹介した3冊>

- 1年生：「小さい“つ”が消えた日」，「クラスメイツ」
「コンビニ弁当16万キロの旅 食べものが世界を変えている」
- 2年生：「きみの友だち」，「夢をかなえるソウ」，
「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」
- 3年生：「友だち幻想 人と人のくつながり」を考える」，
「博士の愛した数式」，「アルジャーノンに花束を」



人気です！新聞コーナー

- ・読売新聞・千葉日報
- ・読売中高生新聞（毎週金曜）



英語ニュース、投書、風刺マンガの切り抜きは毎週更新。

《今月のおすすめ本》 テーマは『部活動』

館内に特設コーナーあり！

『たまごを持つように』

まはら三桃著/講談社 <913/マハ>

自信が持てず臆病で不器用な早弥。ターゲットパニックに陥った天才肌の実良。黒人の父をもち武士道を愛する少年、春。たまごを持つように弓を握り、心を通わせていく、中学弓道部の男女3人が織りなす青春小説。

『クサヨミ』

藤田雅矢著/岩崎書店 <913/フジ>

中学に入学したばかりの剣志郎は、理科の梅鉢先生から自分が植物の記憶を読む能力がある者・クサヨミであることを知らされる。学校のタラヨウの木に触れると見える、赤い炎と女の人。剣志郎はタラヨウの記憶を追うが……。

『武士道シックスティーン』

誉田哲也著/文藝春秋 <913/ホン>

宮本武蔵を心の師とする剣道エリートの香織。楽しさを求め勝敗には固執しない早苗。青春時代を剣道に捧げる二人の、痛快・青春エンターテインメント。

『楽隊のうさぎ』

中沢けい著/新潮社 <913/ナカ>

克久は引っ込み思案な中学1年生。なるべく学校にいる時間を短くしたいと思っていたのに、なぜか練習時間が最も長い吹奏楽部に入ること……。
仲間とともに、目指せ、全国大会！

※『ライブラリーサーチ』の紹介文を一部引用しています。

【POP展】図書委員のおすすめ本を自作のPOPとともに展示します。ぜひ借りにきてください。